

2024年度 健康科学大学 4年生(卒業時)アンケート

—結果報告—

2025年 3月

健康科学大学

調査概要

1.調査目的

本調査は、2025年3月(2024年度)に本学を卒業予定している4年生を対象に実施し、在学中に得られた成果や学修状況などを把握し、今後の授業方法の見直しや改善などで活用する。

2.調査対象 健康科学大学2024年度卒業予定者

3.調査方法 Microsoft Forms

4.調査実施時期 配布日時:2024年12月 1日～2025年 2月28日の期間

回収期限:2025年 3月 1日

5.依頼数、回収数、回収率

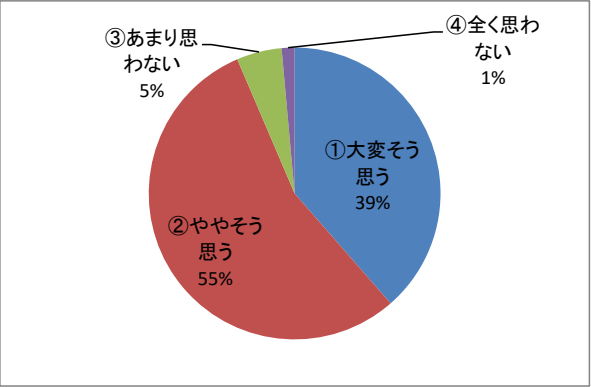
区分	調査対象	依頼数	回答数	回収率
合計	対象者	173	140	81%
学科別	理学療法学科	66	56	85%
	作業療法学科	27	11	41%
	福祉心理学科	32	32	100%
	看護学科	48	41	85%

問1.本学に入学してよかったか

合計	①大変そう思う	②ややそう思う	③あまり思わない	④全く思わない
	54	77	7	2
理学療法学科	24	31	0	1
作業療法学科	4	6	1	0
福祉心理学科	17	14	1	0
看護学科	9	26	5	1
回答数 140				

自由回答

田舎すぎた
楽しくないから
授業方針がブレてる

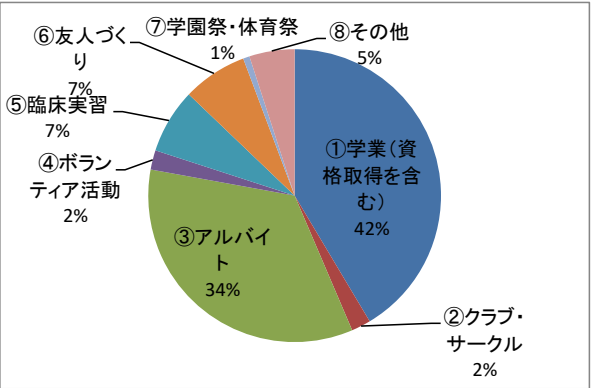


問2.在学中に力を入れたこと

合計	①学業(資格取得を含む)	②クラブ・サークル	③アルバイト	④ボランティア活動	⑤臨床実習	⑥友人づくり	⑦学園祭・体育祭	⑧その他
	58	3	48	3	10	10	1	7
理学療法学科	25	3	13	2	5	6	1	1
作業療法学科	5	0	5	0	0	0	0	1
福祉心理学科	11	0	16	1	0	3	0	1
看護学科	17	0	14	0	5	1	0	4
回答数 140								

自由回答

資格を得るために、大学でのテスト勉強や資格勉強に取り組んだ。(11件)、お金を貯めるため(7件)
コンビニスタッフ、ホテルのアルバイトをさせていただき目上の方や利用者様と接させていただく中で礼儀を身につけることができました。
他県の大学で友達がいない状態だったので、有意義な時間を過ごすために友人作りを頑張った。
アルバイトで時間の確保が難しい日があった為、バイトがこれからの就職に役立つから。
せっかくの大学生活なので友人は多いほうが楽しいと思いました(2件)
学業とバイトの両立を頑張った。また、初めてのバイト経験だった為、社会性を学びつつ、お金を稼ぐことの大変さを学んだ。
大学では学びにくい病院での動きや技術を身につけるために必死に行ったため。
入学前から入りたいと考えていたトレーナークラブに入ることができ、課外活動や大学での勉強会による上下の友好関係を築くことができたため。
留年して親に迷惑をかけたくなかったので、自分で学費を稼いでいたから。
過去問の共有や、勉強を教え合うなど、友人関係があってこそ、現在の成績になっている。
授業によっては過去問がなかったり友達から教えて貰えなかったりしたら再試だったと感じる教科も何個かあるため。
入学時にコロナで授業がほとんどなく学校に来る機会もなかったため自然とアルバイトに力を入れた
日常生活を充実させるために、稼ぐことと、バイト間の繋がり、接客において、コミュニケーションの取り方などの社会経験。
大学生という1番自分の時間を作れる中でアルバイトをして社会経験やこれからの自分への投資に使いたかったため
将来に確実に必要な知識であるから。勉強についていけなくて、人よりも努力しなければいけないから(2件)
友達と思い出作りがなかったから。留年をしたが全ていい経験だった。
多学年、他学科の生徒と活動することで、大学生活を充実したものにするため。
高校生でできなかった新しい経験をするため。社会福祉士を取り、将来に役立てたかったから。
アルバイトや課外活動がある中でも、勉強面では疎かにすることなく取り組むことができた。
看護師を目指すための実践能力と適応能力を身に着けたかったから
実際の患者さんと関わりながら看護計画を立てて実施まですることは現場に出るまでなかなか体験できないが、そのような能力は現場で最も必要なスキルになると思っていたから。社会を学べたから。進級出来るように勉強を頑張った。
コミュニケーションの強化の為。執行部の新入生歓迎会実行委員長として企画、実行最後まで力を入れて頑張ったから。
大学院進学のために、心理学と英語、自己分析を中心とした勉学に励んだため。
自分なりに家族との生活の両立に懸命に取り組めてきたと思います。
自分の興味のある資格を取得したため。学校生活を楽しむため。
オープンキャンパスや山梨県ポッチャ協会、放課後等デイサービスなどで活動し、様々な経験ができたからです。
各職種の方々とコミュニケーションがとれ、普段あまり話さない、先生方とのコミュニケーションが取れるから。
国家試験に向けて友達や先生に聞きながら切磋琢磨することができたこと。
小さな社会で自分の役回りを理解して臨機応変に対応していくための頭の使い方やコミュニケーションのとりかたを学んだ
学校の授業や遊びと両立させながらアルバイトを掛け持ちし大学生活を充実させることができたからです

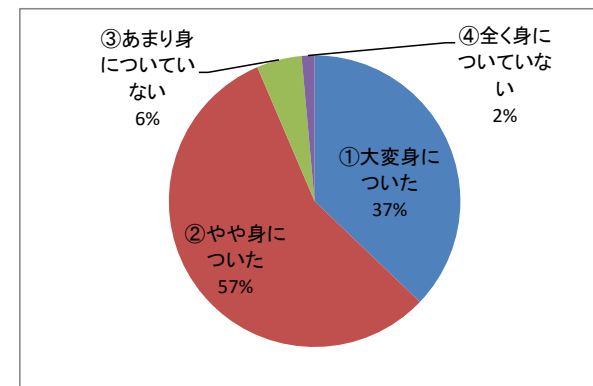


問3.成長力実感について

(1)思考力

合計	①大変身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	52	79	7	2
理学療法学科	25	29	2	0
作業療法学科	3	6	1	1
福祉心理学科	15	14	2	1
看護学科	9	30	2	0

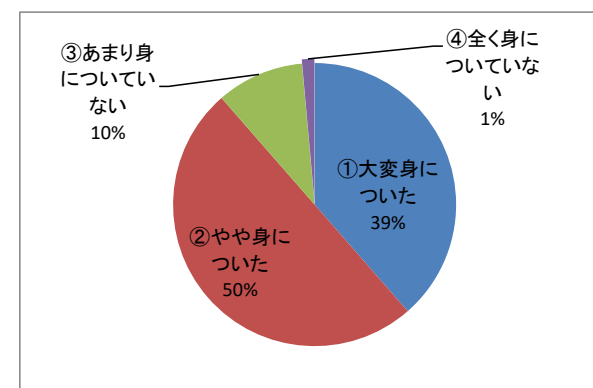
回答数 140



(2)主体的に取り組む力(積極性・チャレンジ精神)

合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	54	70	14	2
理学療法学科	23	27	5	1
作業療法学科	1	10	0	0
福祉心理学科	17	10	4	1
看護学科	13	23	5	0

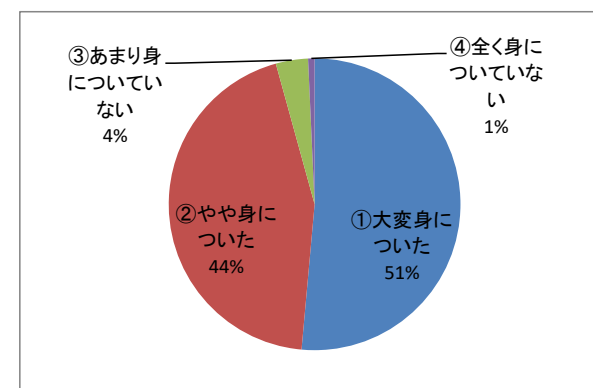
回答数 140



(3)専門知識

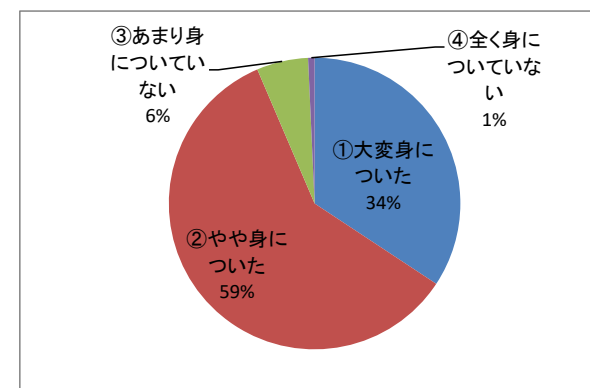
合計	①大变身についた	②やや身についた	③あまり身についていない	④全く身についていない
	72	62	5	1
理学療法学科	39	16	1	0
作業療法学科	6	5	0	0
福祉心理学科	14	14	3	1
看護学科	13	27	1	0

回答数 140



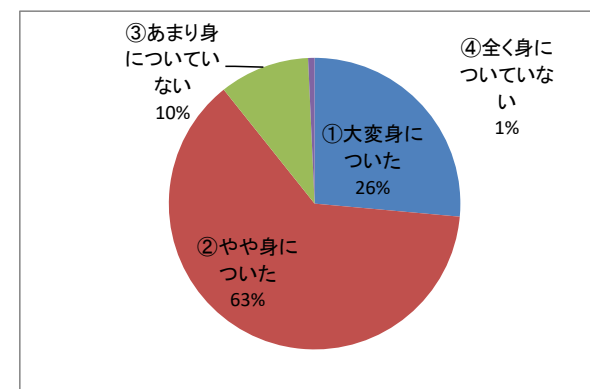
(4)問題発見力・解決力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	48	83	8	1
理学療法学科	22	33	1	0
作業療法学科	2	8	1	0
福祉心理学科	14	14	3	1
看護学科	10	28	3	0
回答数				140



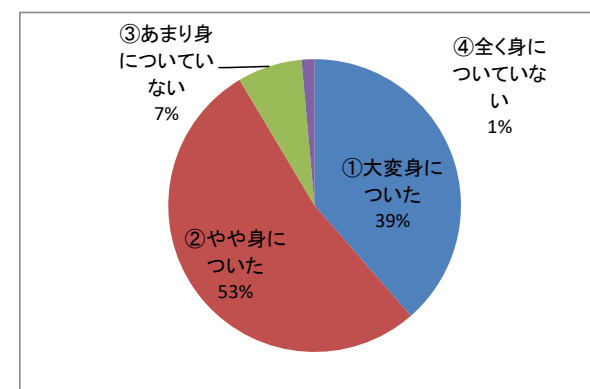
(5)計画力・実行力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	37	88	14	1
理学療法学科	15	34	7	0
作業療法学科	3	7	1	0
福祉心理学科	10	18	3	1
看護学科	9	29	3	0
回答数				140



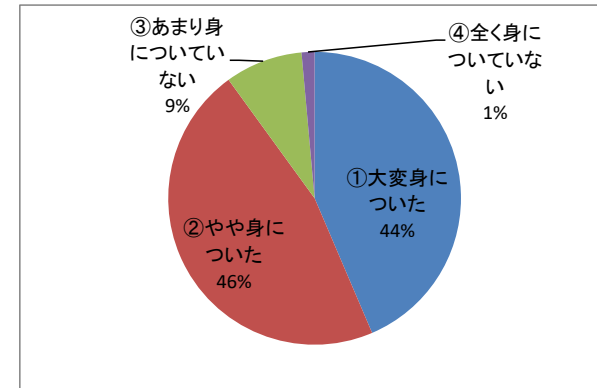
(6)チームワーク力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	54	74	10	2
理学療法学科	24	28	4	0
作業療法学科	2	9	0	0
福祉心理学科	16	11	3	2
看護学科	12	26	3	0
回答数				140



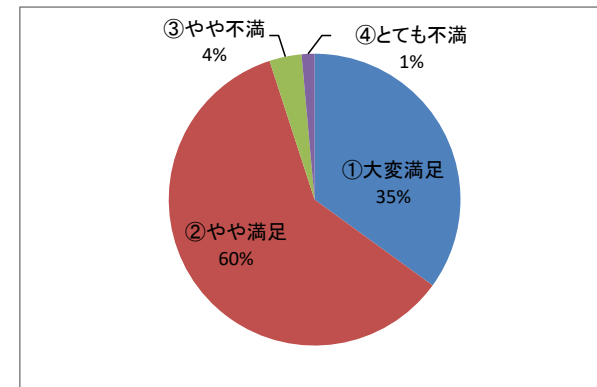
(7)コミュニケーション力

合計	①大変身について	②やや身について	③あまり身についていない	④全く身についていない
	61	65	12	2
理学療法学科	30	23	2	1
作業療法学科	2	9	0	0
福祉心理学科	17	10	4	1
看護学科	12	23	6	0
回答数				140



問4.学修満足度

合計	①大変満足	②やや満足	③やや不満	④とても不満
	49	84	5	2
理学療法学科	22	32	2	0
作業療法学科	4	7	0	0
福祉心理学科	17	14	0	1
看護学科	6	31	3	1
回答数				140



自由回答

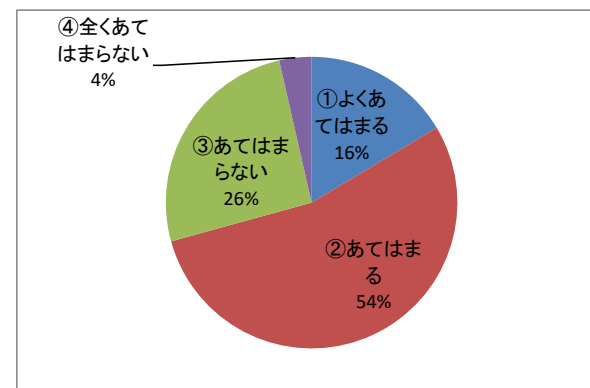
勉学の励みやすさはとても良かったが、それ以外の環境があまり優れていなかった。

問5.学修状況について

(1)計画を立てて勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④全くあてはまらない
	23	76	36	5
理学療法学科	7	35	14	0
作業療法学科	3	5	1	2
福祉心理学科	7	15	9	1
看護学科	6	21	12	2

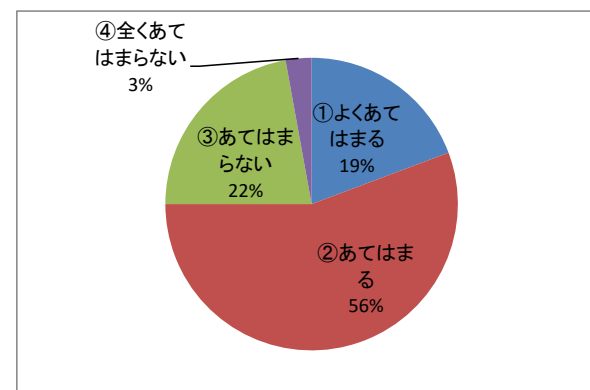
回答数 140



(2)授業でわからない箇所については教員に相談するなど克服しながら勉強をした

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④全くあてはまらない
	27	78	31	4
理学療法学科	12	30	12	2
作業療法学科	1	7	3	0
福祉心理学科	10	16	5	1
看護学科	4	25	11	1

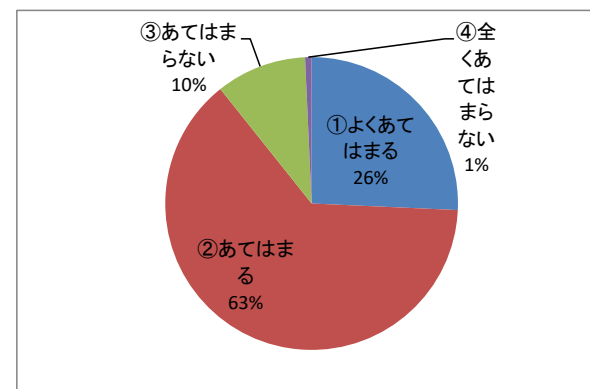
回答数 140



(3)苦手科目であっても良い成績を取得しようと努力した

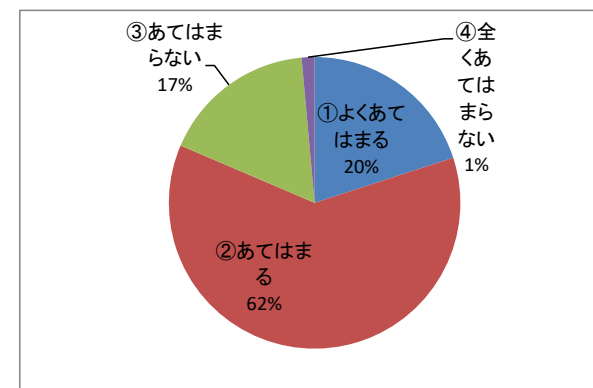
合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④全くあてはまらない
	36	89	14	1
理学療法学科	12	39	5	0
作業療法学科	4	7	0	0
福祉心理学科	12	15	4	1
看護学科	8	28	5	0

回答数 140



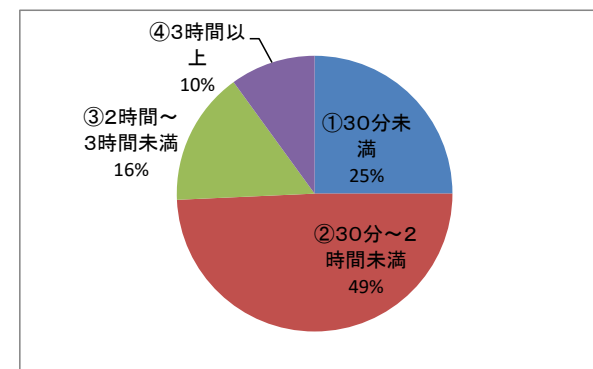
(4) 学業と私生活の時間を有効活用していた

合計	①よくあてはまる	②あてはまる	③あてはまらない	④全くあてはまらない
	28	86	24	2
理学療法学科	10	32	13	1
作業療法学科	3	6	2	0
福祉心理学科	10	19	2	1
看護学科	5	29	7	0
回答数				140



(5) 単位取得のための学修時間(予習復習時間)について

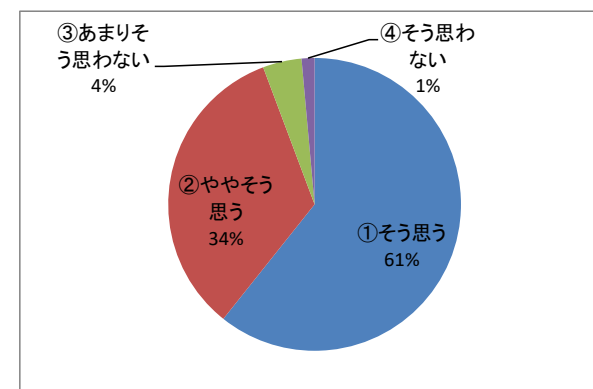
合計	①30分未満	②30分～2時間未満	③2時間～3時間未満	④3時間以上
	35	69	22	14
理学療法学科	12	25	9	10
作業療法学科	2	8	1	0
福祉心理学科	10	17	4	1
看護学科	11	19	8	3
回答数				140



問6.進路満足度

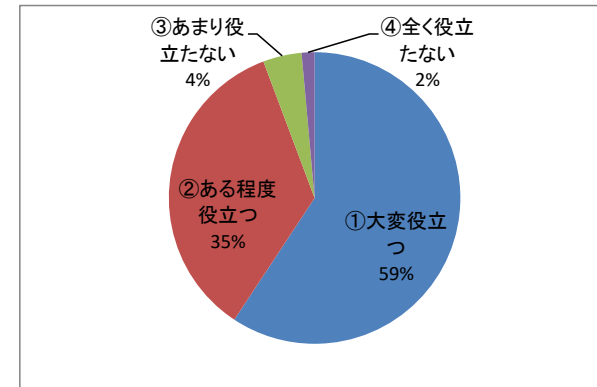
(1) 希望通りの進路か

合計	①そう思う	②ややそう思う	③あまりそう思わない	④そう思わない
	85	47	6	2
理学療法学科	36	17	2	1
作業療法学科	5	5	1	0
福祉心理学科	23	8	1	0
看護学科	21	17	2	1
回答数				140



(2)大学で学んだことが進路に役立っているか

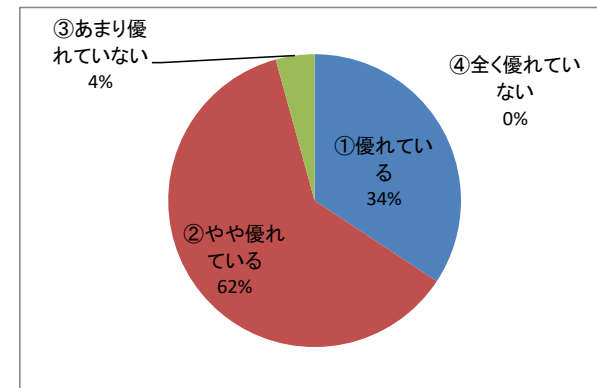
合計	①大変役立つ	②ある程度役立つ	③あまり役立たない	④全く役立たない
	83	49	6	2
理学療法学科	40	16	0	0
作業療法学科	7	3	1	0
福祉心理学科	22	5	3	2
看護学科	14	25	2	0
回答数				140



問7.大学に対する意見

(1)授業方法

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④全く優れていない
	48	86	6	0
理学療法学科	24	31	1	0
作業療法学科	5	6	0	0
福祉心理学科	12	18	2	0
看護学科	7	31	3	0
回答数				140



自由回答

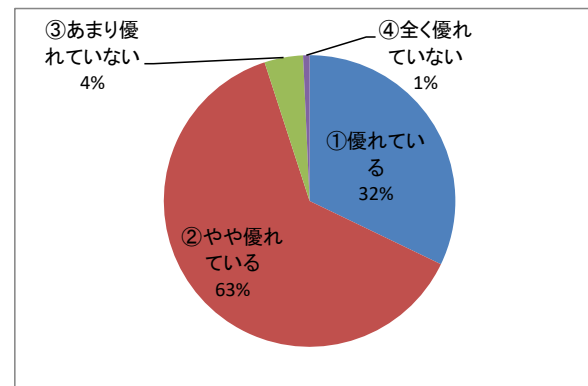
テストで点数だけ後日返答され、自己採点が出来ない点や、点数だけ返答され、先生の研究室で解答用紙を確認しに行ったら採点ミスがあったケースがあったが、問題用紙や解答用紙を返さない上に採点ミスがあったことに理解ができなかった。
授業中に寝る人が多いため、真剣にやってる立場からすると勉強のモチベーション低下につながり気が障るため、授業の工夫が必要だと思う。
対面とオンラインでの差がすごい。資料が分かりづらい。

(2)カリキュラム編成

合計	①優れている	②やや優れている	③あまり優れていない	④全く優れていない
	45	88	6	1
理学療法学科	23	32	1	0
作業療法学科	5	6	0	0
福祉心理学科	12	18	1	1
看護学科	5	32	4	0
回答数				140

自由回答

カリキュラムに疑問を持ったことがあるから
領域別実習や看護研究で担当の先生によって大変さの差があった。
チーム医療が必要ない

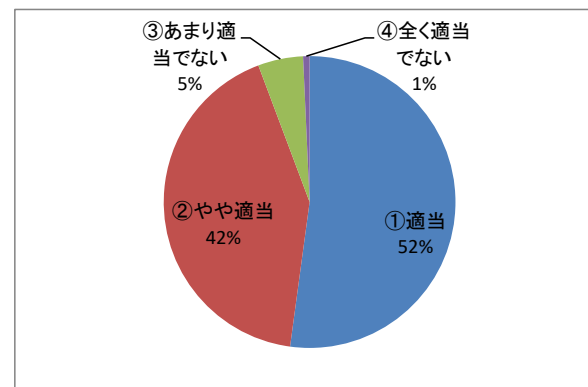


(3)成績評価

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④全く適当でない
	73	59	7	1
理学療法学科	33	21	1	1
作業療法学科	7	4	0	0
福祉心理学科	22	9	1	0
看護学科	11	25	5	0
回答数				140

自由回答

60点以下の人を再試にしないで合格にしている授業がある
試験で取れていると思っても、成績が良くなく、抗議しようとしたところ、試験結果は見せられない
と言われ、納得のいく対応をしてもらえなかった。
納得いかない評価方法がある場面があり、統一性がない。
GPA1.5から1.0に引き下げられたのは本当に意味がわからない。今までGPAあげようと頑張ってた
意識が失った。非常に残念

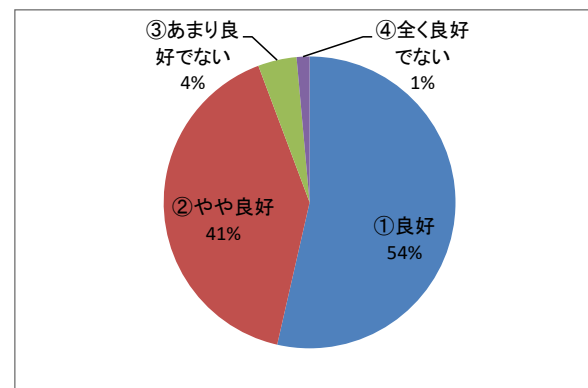


(4)教員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④全く良好でない
	75	57	6	2
理学療法学科	27	26	2	1
作業療法学科	8	3	0	0
福祉心理学科	24	8	0	0
看護学科	16	20	4	1
回答数				140

自由回答

特に相談することがないため
目をつけられている
先生方に話しかけづらいから
理不尽なことですぐに怒ってくる先生がいたから。

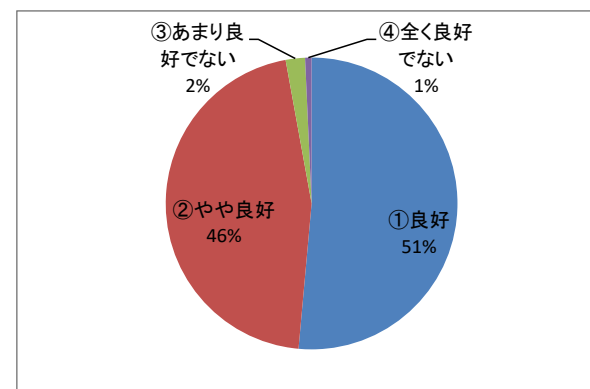


(5) 職員との関係

合計	①良好	②やや良好	③あまり良好でない	④全く良好でない
	72	64	3	1
理学療法学科	30	25	1	0
作業療法学科	7	4	0	0
福祉心理学科	18	14	0	0
看護学科	17	21	2	1
回答数 140				

自由回答

特に相談することがないため

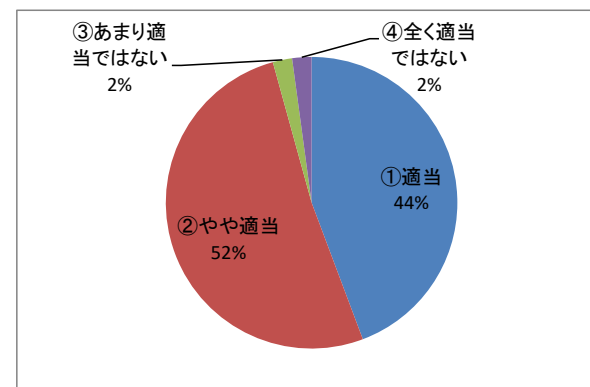


(6) 学生支援および就職支援

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当ではない	④全く適当ではない
	62	72	3	3
理学療法学科	27	27	1	1
作業療法学科	6	5	0	0
福祉心理学科	20	11	0	1
看護学科	9	29	2	1
回答数 140				

自由回答

就職について説明が欲しかった

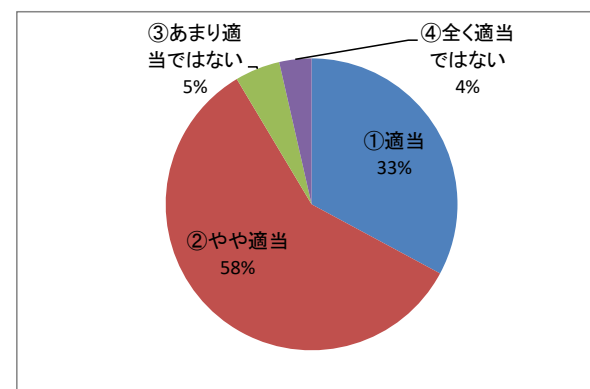


(7) 課外活動

合計	①適当	②やや適当	③あまり適当ではない	④全く適当ではない
	46	82	7	5
理学療法学科	18	35	2	1
作業療法学科	6	4	1	0
福祉心理学科	14	15	1	2
看護学科	8	28	3	2
回答数 140				

自由回答

コロナウイルスの影響で出来なかった
臨床実習の際の大きい支援がほとんどないため。
課外活動に参加してないため
課外活動を、しなかったから。
自分があまり参加していないのもあるが、活発に行われている印象をあまり受けなかったから。



(8)施設・設備

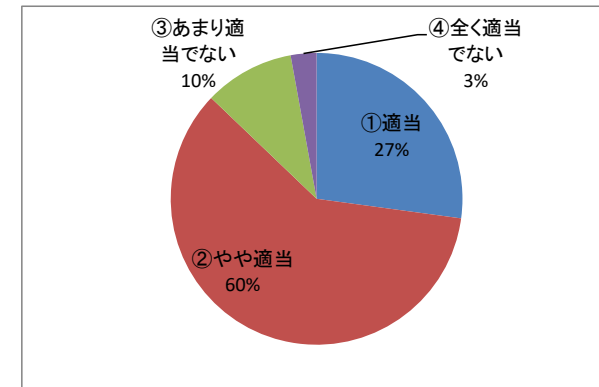
合計	①適当	②やや適当	③あまり適当でない	④全く適当でない
	38	84	14	4

理学療法学科	16	32	5	3
作業療法学科	1	10	0	0
福祉心理学科	9	18	4	1
看護学科	12	24	5	0

回答数 140

自由回答

満足のいくものが少なかった
 コンビニが近くにない、外は寒いから大学内でいろんな棟に行けるようにして欲しい
 エレベーターを利用してはいけない。という教員と、利用しても良い。という教員がいたりし、施設を十分に使うことが出来ないことがある。
 駐車場の管理が悪いと感じた
 駐車場所以外に止めてる人やラインが分かりづらいため2台分を使用して止めている学生も見られた
 学食や購買、アクセスの悪さ
 駐車場の線が分かりにくい。各棟1階と食堂にしか自販機がない。D棟と駐車場を繋げてる通路が、夜になると真っ暗で何も見えない、雨が降ると水たまりでぐちゃぐちゃになる。
 周りに何も無い
 生徒の居場所があまり大学内に無い。
 購買など施設が個人的には不十分であると思う。
 駐車場の線が分かりにくかったり、地面がへこんでいたりして駐車しづらかった。



「本アンケートに対する自由コメント欄」

駐車場のボコボコをどうにかして欲しい
 4年間大変お世話になりました。充実した学生生活を送らせていただけたのも、全て教職員の方々の努力によるものだ実感致しました。短い時間ではありましたが、ありがとうございました。
 4年間ありがとうございました。(6件)
 楽しい4年間でした
 各棟3階に自販機が欲しい。
 コーヒー専用の自販機が欲しい。
 友達がたくさんできた
 四年生の授業のチーム医療演習について見直しが必要だと思う。福祉の学生(就職組)にとって苦痛でしかない。